

一緒に鳥取市を変えましょう

竹内 功 市長 抱負を語る



『市長室開放!』でさまざまなテーマについて市民と語り合う竹内市長

市民のみなさん、どうぞ市政に関心を寄せてください。そして、積極的に関わってください。市民のみなさんの行動が「鳥取市を変える」原動力です。私は、市民のみなさんと一緒になって、「山陰一の県都鳥取市」を実現させていきたいと思っています。

「あいさつ」

こんにちは。私は、毎日「市民のみなさんの立場に立った、新しい市政の実現」のために何をすべきかを考えて行動しています。四月十五日に市長に就任してから、さっそく二つの市政改革に着手しました。

市政改革 その1

前市長時代の計画に従って、どんどんと進んでいた水道局の浄水場建設工事をストップさせました。これは、工事が進行すると一日あたり約一千万円の負担換算になるからです。現在は、工事現場の安全を確保するために必要な工事だけが行われています。市民生活に関係の深い水道（浄水場）問題。市民の立場に立って解決することが、市政の緊急課題であり、私の使命だと考えています。

市政改革 その2

市役所の全職員に「市民サービス向上のための提案」を提出

してもらいました。これは、市民サービスについて日々思っていることを書いてもらうことで、市職員の意識改革のきっかけになればと行ったものです。この意識改革こそが、サービス向上の推進力となると思っています。提案には、「職場で、あいさつや笑顔を心がける」、「市役所の駐車場やトイレの改善」、「窓口の受付時間の延長」、「市民の声を聞く機会を増やす」など、さまざまなものがありました。これらの提案をよく精査し、可能なものから実行していきたいと考えています。

市民生活を大切にす市政

また、「市政改革」と合わせて、私は「市民生活を大切にする市政」を実現します。このため、第一に「製造業や観光産業、さらには農林水産業などの地場産業を盛んにし、働く場の確保を図ること」、第二に「安心して子育てができ、老後を楽しく過ごすことができるよう教育・福祉を充実させること」、第三に「住んでいる人はもちろん、訪れる人にとっても、魅力と活力のある市街地をつくること」の三つの分野に重点的に取り組めます。